

三和分校

PTAだより

福知山高校
三和分校PTA
令和5年
7月20日

子どもの将来のために

親のつとめかた

PTA会長 片岡 公美子



令和5年度PTA会長を務めさせていただきましたことになりました片岡と申します。ご丁寧なご挨拶をいただきありがとうございます。会員の皆様方におかれましては、日頃よりPTA活動に多大な御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。我が子が三和分校に入学した年から、新型コロナウイルスの影響を受け、2年間は活動自粛に伴い、PTA活動や参観もななく、学校での子ども様が見られるのは体育祭の時だけでした。子どもが、どんな子どもで、どんな先生に教えていただいているのか一本当り、ゆっくりに確認して学べるように

るのかなかと、いつも気になりました。子どもが不満を言ったり、イライラしていたりすると心配になって、学校へ相談したこともありました。

3年生になった春でした。この時、初めて副校長先生とお話する機会があり、卒業生たちの現在の様子等を聞かせていただきました。私自身も、子どもが将来、社会に出て仕事を継続していく力を、高校の間に身につけるために、ご関わりしていくべきか悩んでいた時期でしたので、良い機会となりました。

学校でも、全学年で活動できる取組や、人前での発表や販売実習等を通じて、人と接する自信をつける取組も考えていただいていることを知って、安心して学校に行かすことができるという思いになりました。

高校生活は、残り1年足らずとなりましたが、社会に出てからも、自分を見失わず、仕事を継続していけるためにも、今は、学校の【教育目標】である「個を活かし、公民生まぬ」人間の育

【目指す生徒像】である

- ・自分の良さを見だし、自信をもって主体的に行動できる生徒
- ・地道な努力を継続し、諦めずに目標を叶えようとする生徒
- ・他者を思いやり、互いに認め合い、支え合える生徒
- ・人との関わりを大切に、他者と協働して取り組める生徒
- ・自分の行動に責任を持ち、自立して社会で生き抜いていける生徒
- 【身につけてほしい五つの力】である
 - ・感じる力
 - ・考える力
 - ・行動する力
 - ・向上する力
 - ・関わる力

【校訓】である

- ・勉学
 - ・自立
 - ・敬愛
- これらの校訓と教育理念は、社会に出てからも、必要なことであり、子どもには、残りの学校生活の間で身につけてほしいと思っています。また私も子どもが三和分校を卒業してから、子どもが悩んだ時、困っている時には、これらの校訓と教育理念を思い出し、一緒に頑張る乗り越えられるよう、これらの教育理念と校訓を家の壁に貼っておこうと思っています。

残り1年足らずの間に、PTA活動や参観にも積極的に参加し、先生方や他の保護者に関わったり、子ども様の様子を見せてもらいながら、安心したり、課題を探したりしていくと思っています。

1かぶり

校長 藤田 浩



PTA会員の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。本年度も、片岡会長をはじめ多くの役員並びに会員の皆様方の御協力により、PTA活動を円滑に進めることができましたこと、重ねてお礼申し上げます。さて、3年以上に及び猛威を奮ってきた新型コロナウイルス感染症につきましては、5月8日をもって5類感染症に引き下げられました。その結果、季節性インフルエンザと同等の扱いとなり、教育活動も徐々にコロナ禍以前の形に戻りつつあります。しかし、感染がなくなっただけではなく、気を緩めることなく「自分が感染しない」「他人に感染させない」「感染を広げない」という3つの意識を持つことが大切とされています。府の通知等に基つき感染防止対策を講じながら「生徒の学びを止めない」ことを最優先として、工夫をしながら進めてまいります。

本年度は、4月11日に入式を行い、農業科9名、家政科5名の入学を許可し、全校生徒41名でスタートすることとなりました。

三和分校では、

- ・自分の良さを見いだし、自信をもって主体的に行動できる生徒
- ・地道な努力を継続し、諦めずに目標を叶えようとする生徒
- ・他者を思いやり、互いに認め合い、支え合える生徒

・人との関わりを大切に、他者と協働して取り組める生徒

・自分の行動に責任を持ち、自立して社会で生き抜いていける生徒

を目指す生徒像として、卒業がゴールではなく、社会で活躍できるようになり、卒業後を見据えた指導を行っています。

そのような中、4月からこれまで、校内での教育活動に加え、農業科の苗等の販売実習や家政科の食品加工実習を使った加工販売実習など、地域と連携した実習等を意欲的に行っています。さらにコンテスト等へも意欲的に参加しています。1学期には、家庭クラブが柑橘類の加工食品「ママレードのコンテスト」「ママレードアワード」日本大会「高校生力テコリー」で銅賞を受賞するといった素晴らしい成果を上げています。

1カ月の間に日かか3泊4日

定していました2・3年生の沖縄への修学旅行については、台風2号の影響により飛行機の欠航等安全に実施できない状況でないことから中止となりました。ただ、生徒にとって貴重な体験・学びの機会であるため、別日程・内容での実施に向けて検討しているところです。引き続き教科の学習、農業科・家政科の実習、学校行事等、様々な教育活動を展開していきたいと考えています。

また、PTA活動ですが、昨年度に引き続き総会を対面で開催することができました。それに先立つ授業参観も含め、多くの保護者の方に御参加いただきました。さらにPTA研修会等も計画・実施されています。ますます活発な活動になるよう、多くの会員の皆様の参加をお願いいたします。今後とも学校教育と家庭教育を両輪に、生徒の健全な成長を図るための活動ができますよう、福高の応援団として御協力をお願いします。

明日から夏季休業に入ります。4年生は進路実現に向けて勝負の夏、1、2、3年生にとっては、自分自身の器を大きくするための挑戦の夏にしてほしいと思います。2学期始業式では、たくましく成長した生徒と出会うことを期待しています。保護者の皆様におかれましては、夏季休業中も引き続き、学校と連携を御指導のほど、

よろしくお願いいたします。

教務部より

「10月1週間の実施」

教務部長 早川 諭子

PTA会員の皆様には、日頃から様々な面で生徒を支えていただき、また、三和分校の教育活動に御協力いただき誠にありがとうございます。教務部長を務めさせていただきます早川諭子と申します。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、三和分校では今年度、「10月1週間の」と題して、生徒の「社会性」を高めるための取組を実施しています。学年によって取り組むメニューは異なるのですが、相手の表情などからその気持ちや状況を判断するトレーニングや、人にうまく頼みごとをしたり、うまく断ったりするトレーニングなどがあります。今後、多くの人と関わって生きていく生徒たちにとって、とても大切な学習の機会だと感じています。また、他の生徒がどのように考えたのかを知ることで、「そんな考え方もあったのか」と視野が広がっていく様子が見られ、学び合いの機会ともなっています。「10月1週間の」として、相手の気持ちに関心をもち、尊重しようという姿勢がこれまで以上に身に付くことを願っています。

す。

話は変わりますが、今年度より委員会活動に「図書委員会」が加わりました。三和分校の図書室は二年前に休みの開館が始まり、蔵書の充実を図ってきました。現在、図書室を利用する生徒はほんの数人ですが、読書を楽しんだり一人でのんびり過ごしたり、生徒の居場所づくりの役割も果たしています。今後は図書委員会が中心となって、図書室や読書への興味関心を高める活動をおこなっていきたくと考えています。

今年度も生徒たちが落ち着いた環境で学習できるよう、精一杯尽力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

生徒指導部より

「部活動・委員会活動の活性化」

生徒指導部長 小林 一洋

PTA会員の皆様には、日頃より三和分校の教育活動に御理解と御協力をいただきましたありがとうございます。令和5年度スタートの1学期は、多くの生徒が元気に楽しそうに1学期に学校に登校してきていると感じています。特に1年生は部活動に参加する生徒も多く、以前から活動が続いている園芸部や調理部をはじめ、バドミントン部や卓球部では高学年が1年生のパワーに巻

込まれて入部する生徒もいるほどです。三和分校での高校生活の4年間で充実したものにできるよう応援してまいります。

生徒会や委員会でも、生徒が中心となって活動するように計画しています。まずは、高校生の読書離れが言われる中、本年度から図書委員会を立ち上げました。三和分校の図書館が生徒にとって身近な場所になるよう、さっそく委員の生徒たちがイベントや図書館だよりなど楽しんで工夫してまいります。今後もっと多くの生徒が図書室を利用するのを期待しています。

三和分校では、生徒全員が楽しく充実した学校生活を送り、多くの経験をjして成長していけるように教育活動を行っています。生徒指導部では、すべての生徒が安心して安全に学校生活ができるように努力しています。9月末に実施したいじめアンケートでは、現在困っている生徒からの訴えはありませんでした。しかし、携帯電話やSNSでの生徒間のやり取りが多くなる中で、学校での生徒たちの言動だけでは見えてこない部分も多くあると感じています。御家庭や学校以外のところでのお気づきの点や心配なことがありましたら、些細な事でも担任を通じてご相談ください。

また、4月からの自転車乗車時のヘルメット着用努力義務や、7月からは

電動キックボードの利用ルールの改訂など、高校生でも利用できる交通手段の法改正がありました。充分法律を理解し、違反のないように利用するよう御協力をお願いいたします。また、自動二輪や自動車の運転免許について、社会的には取得できる年齢になります。が、わが校の規則上、条件を満たした場合のみ許可されるものですので、学校のルールを守った申請・取得をしてください。

保健部より

「心も体も健康な毎日を目指して」

養護教諭 西山 あかね

口頭より、お子さまの心身の健康に御協力いただきまして、心より感謝申し上げます。この4月より三和分校の養護教諭としてお世話になっております、西山あかねと申します。どうぞよろしくお願い致します。

4月より毎年実施している定期健康診断ですが、皆様の御協力のもと、今年度も無事に終えることができました。本校は、少人数ということもあり、学校医の先生方には一人一人丁寧に時間をかけていただきながら、診ていただいております。健康診断の結果、受診が必要な場合は、御家庭などの御事情があまりのことと存じますが、ぜひ受診を進めていただきますよう、御理

解と御協力をよろしくお願い致します。

さて、学校生活の中でも、「一学期」は、新しい環境に緊張する場面が多く、慣れてきたところで心身の疲れが出やすくなる時期です。三和分校の保健室も5月以降体調不良を訴えて来室する生徒が増えてきました。頭痛、腹痛、体の痛み、倦怠感、食欲不振、不眠など生徒達によって訴えは様々です。また、普段生活している中で、保健室を

敷居の高い場所と感じている生徒も少なくないと思います。そんな敷居の高い場所に体調不良でも相談でも、まず来てくれたことに対して感謝する気持ちで生徒たちに接しています。

思春期の子どもの心と体はまだ未熟です。不安やストレスがあっても、その感情を言葉で表現することが難しく、自分では「元氣だ」と思い込んでいることさえあります。不安やストレスを上手く表現できない結果、体に不調が現れやすいのです。

御家庭でもお子さまの話をゆっくりと聞いていただき、リラックスして過ごせるような時間をなるべく作ることに大切です。また、三和分校では週に2〜3回スクールカウンセラーに來校していただいております。不安や悩みを相談することが出来ます。生徒たちが心身ともに健康な状態で、毎日元気に学校生活を送ることが出来るよう心から

願っています。

新転任の先生方より

家庭科 小野 香織

4月よりお世話になっております。綾部高等学校東分校より赴任して参りました家庭科担当の小野香織と申します。本校では人権教育部、生徒指導部、特別支援コーディネーターを担当しております。

本校に赴任して3ヶ月近くになりますが、三和分校では農業科の専門科目や家政科の専門科目で、様々なものを「生産」する場面が多く、その中で生徒たちが生き生きと活動されている姿を見ることが出来ます。時には大変なことが苦手なことがあっても、真面目にコツコツ取り組んでいます。そして、その活動を通して成長が促されているように感じます。

私には成人した2人の子ともがいまですので、保護者の皆様が、お子様が健やかに育ち、よりよい人生を切り開いて欲しいという願いを持っておられる事は十分に理解できます。

微力ではありますが、教職員集団の一員に加わり、お子様方の成長のお手伝いが出来るように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

英語科 久古 博美

今年度から着任しました、久古博美

(くくひろみ)と申します。福知山高等学校・本校から参りました。どうも、よろしくお願いたします。

担当教科は英語です。私は中学生の頃から外国の建物や景色に興味があり、外国の映画や音楽を通して英語が好きになりました。英語は覚えなければならぬことがたくさんあって、英語を学ぶことが嫌いになった時もありました。でも、英語が好きという気持ちが変わらず、この英語が好きという気持ちの後々、人生の中で辛いことや悲しいことがあっても、私を支えてくれる大きな存在になりました。みなさんも、きっと好きなことや将来してみたいこと・やってみたいことがあると思います。ぜひ、その気持ちを大切にしてください。たとえ、今はまだわからないという人も学校生活を通して色々なことに興味を持って経験をし、好きなこと・やってみたいことを見つけてください。みなさんが夢や目標を持って卒業できるように一緒に歩んでいきたいです。

今後ともよろしくお願いたします。

PTA会長 石川 昌

「三和分校に入学して」

一年保護者

中学三年の時、地元の高校と三和分校のどちらかを受験するか迷っていました。

た。両校の体験セミナーに参加することを決め、三和分校の体験セミナーにも参加させてもらいました。ゆったり学べる学校の雰囲気や、一人一人にしっかりと向き合っておられる先生方の様子を見学させていただき、本人も私たち親もとっても良い印象を受けました。

最終的には、本人が少人数でゆつくり確実に学べる三和分校を受検することを決め、入学させていただきました。親は、中学校の友達と別れて一人から遠い高校に通うことになり「新しい友達ができただけかな、学校には慣れたかな、勉強はどうかかな」と不安や心配ばかりしていましたが、子どもは入学式の翌日には、もう「同級生と話して、ライン交換したよー」と楽しそうに帰ってきました。私たちが思っている以上に早く学校生活にも慣れてホッとしています。

学習面も少人数での実習など、わかりやすくゆつくり教えてもらえるので、これからの四年間を充実したものにしたい、ゆつくりでいいのでいろいろなことにチャレンジして自分の力をつけていきたいです。

この先、三和分校での学びが子ども力になるので、充実した四年間を過ごしてほしいと願っています。

先生方にも四年間お世話になります。よろしくお願致します。

「三和分校に入学して」

一年保護者

小学校の時から、クラスで野菜作りを行ってきました。毎日の水やり、草抜きなどをして、自分たちで育てて調理して食べた喜びや、近所の方が育ててくださった野菜をおすそ分けしてもらって味わったことの喜びなどの経験の夢となり、三和分校に入学することになりました。

入学前は、人とかかわることが苦手

な性格でもあったので、心配でしたが、毎日、学校から帰ると、学校での出来事を楽しそうに話してくれ、「楽しい」という言葉を聞き、うれしく思う毎日です。

4年間の高校生活、もちろん進路に向け学習も大切だと思いますが、同級生や先輩、先生方とかかわっていく中で沢山の事を学びながら、つらい時、悲しい時、うれしい時...自分らしさを大切にして心の底から楽しめる4年間にしてほしいと思っています。いろいろ、「指導いただくこと」になります。よろしくお願いたします。



- | | | | | | | | |
|--------|---------|--------|----|-------|----|--------|---------|
| 実習助手 | 石田 | 生徒指導部長 | 小林 | 事務職員 | 浪江 | 技術職員 | 澤田 |
| 人権教育部長 | 小野 一年担任 | 西山 副校長 | 米津 | 久古 校長 | 藤田 | 藤澤 事務長 | 諏訪 |
| | | 養護教諭 | | | | 豊田 部長 | 宇野 三年担任 |
| | | | | | | 進路指導部長 | 福井 |
| | | | | | | 教務部長 | 早川 四年担任 |
| | | | | | | | 荻野 |

令和5年度 三和分校教職員